

電気設備の安全点検

8月は「電気使用安全月間」です。

○全国統一重点活動テーマ

「漏電」「感電」「過熱・火災」が電気の三大事故です。

夏の暑い盛りは思考力が減退し注意力が散漫になります。
また高温・多湿の夏場は電気機器にとつても厳しい季節です。

日頃からの徹底した安全チェックで電気事故を防止しましょう

電気設備点検チェック表

1. 使用電線	被覆の損傷しているものはないか	可・不可
2. 使用電線	不用電線の撤去されていないものはないか	可・不可
3. 仮配線	本工事とすべきものを仮配線にしていないか (コード配線含む)	可・不可
4. 配線器具	器具の損傷しているもの、通電部分が剥き出しになっているものはないか	可・不可
5. 保護装置	ヒューズは正規のものを使用しているか	可・不可
6. 保護器具	基準に従った認定品を使用しているか	可・不可
7. 安全カバー	脱落、破損はないか	可・不可
8. 移動電線および電球線	湿気のある場所または水気のある場所で防湿コードを使用しているか	可・不可
9. 移動電線および電球線	白熱電灯用電球線にビニールコードを使用していないか	可・不可
10. 爆発性物質を発生製造または貯蔵する場所の配線器具	防爆構造のものを使用しているか (取り扱いの際スパークを発する恐れのある器具はないか)	可・不可
11. 消火設備	消火器は電気用として適当か	可・不可
12. 照明設備	灯具の壊れたものや照度不足はないか	可・不可
13. 取扱者以外の者の危険防止	配線設備は取り扱い以外の者が安易に出入できないようになっているか	可・不可